

第 1 章

南会津保健福祉事務所の概要

1 沿革

福島県南会津保健福祉事務所は、保健と福祉の連携を強化し、県民サービスの向上を図るため、福島県南会津社会福祉事務所と福島県南会津保健所が統合され、旧保健所庁舎に平成14年4月1日をもって開設されました。

当初は、総務企画部（総務課、地域支援課）、健康福祉部（保健福祉課、生活保護課）、生活衛生部（医療薬事課、衛生推進課）の3部6課でしたが、平成23年6月1日の組織改編で総務企画部の2課が総務企画課1課に改編され、3部5課体制となっています。

各事務所の沿革は次のとおりとなっています。

なお、地域保健法に基づく南会津保健所としての名称や機能は今までのとおりです。

（1）福島県南会津社会福祉事務所

- | | |
|----------|--|
| 昭和26年10月 | 南会津福祉事務所が福島県福祉地区及び福祉事務所設置条例に基づき設置される。管轄は南会津郡全域で、生活保護、児童福祉、身体障がい者福祉のいわゆる福祉三法と社会福祉に関する事務を所掌。 |
| 昭和44年4月 | 名称を田島社会福祉事務所に改称。福祉六法及び社会福祉に関する業務全般を所掌。 |
| 平成 6年4月 | 名称を南会津社会福祉事務所に改称。 |

（2）福島県南会津保健所

- | | |
|---------|--|
| 昭和19年9月 | 保健所法に基づき開設。 |
| 昭和20年6月 | 南会津郡南会津町(旧田島町)田島字谷地甲10番地に田島保健所が設置される。
管轄は南会津郡全域で、結核を主に健康相談、伝染病予防等を所掌。
昭和22年保健所法の全面的な改正により、指導サービス機関から広範な保健行政事務全般を所掌。組織は総務課、保健予防課の2課制。 |
| 昭和26年3月 | 南会津町(旧田島町)田島字寺前甲3055番地に移転。 |
| 昭和33年4月 | 組織が総務課・衛生課・保健予防課及び保健婦室の3課1室に改編。 |
| 昭和46年4月 | 現在地に新築移転。 |
| 平成 6年4月 | 名称を南会津保健所に改称。 |
| 平成 9年4月 | 組織が総務課・衛生課・健康課（地域保健係・健康普及班・健康推進係）に改編。 |

（3）福島県南会津保健福祉事務所

- | | |
|---------|---|
| 平成14年4月 | 開設。総務企画部（総務課、地域支援課）、健康福祉部（保健福祉課、生活保護課）、生活衛生部（医療薬事課、衛生推進課）の3部6課体制。 |
| 平成23年6月 | 総務企画部の2課が統合され（総務企画課）、3部5課体制に改編。 |

2 管内概況

南会津地域は、福島県の南西部に位置し、新潟県、栃木県、群馬県の3県と接する地域で、南会津町（平成18年3月に旧田島町、旧舘岩村、旧伊南村、旧南郷村が合併）、下郷町、檜枝岐村、只見町の3町1村から構成されています。

面積は2,342 km²（神奈川県とほぼ同じ面積）で、県土の17%を占めており、その約93%が森林です。

気候は、夏は大陸型、冬は日本海型のため年間を通じた温度差が大きく、特に冬期は多量の積雪に覆われます。管内の大部分が特別豪雪地帯（旧田島町は豪雪地帯）として国の指定を受けています。

管内には、平成19年に指定された本州最大の高層湿原である「尾瀬国立公園」、平成26年に認定された「只見ユネスコエコパーク」、令和3年に只見柳津県立自然公園が編入された越後三山只見国定公園など、大変貴重で豊かな自然を有しています。このほかにも会津高原のスキー場群や大内宿、野趣あふれる温泉など、豊富な観光資源に恵まれています。さらに、日本三大祇園祭の一つ「田島祇園祭」や「檜枝岐歌舞伎」などの貴重な伝統文化も脈々と継承されています。平成29年4月には東京・浅草駅と会津田島駅を直通運転する新型特急「リバティ会津」の運行が開始されるなど、交通網の整備も進み、首都圏からの観光客も多く訪れる地域となっています。また、平成23年7月の新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けたJR只見線が令和4年10月に全線運転再開となりました。

産業は、就業者総数12,313人のうち第1次産業1,650人（13.6%）、第2次産業3,287人（27.0%）、第3次産業7,243人（59.4%）となっています（令和2年国勢調査）。農業では、高冷地特有の気象条件を生かした南郷トマト、アスパラガス、そば、花卉（リンドウ等）などの生産が盛んです。

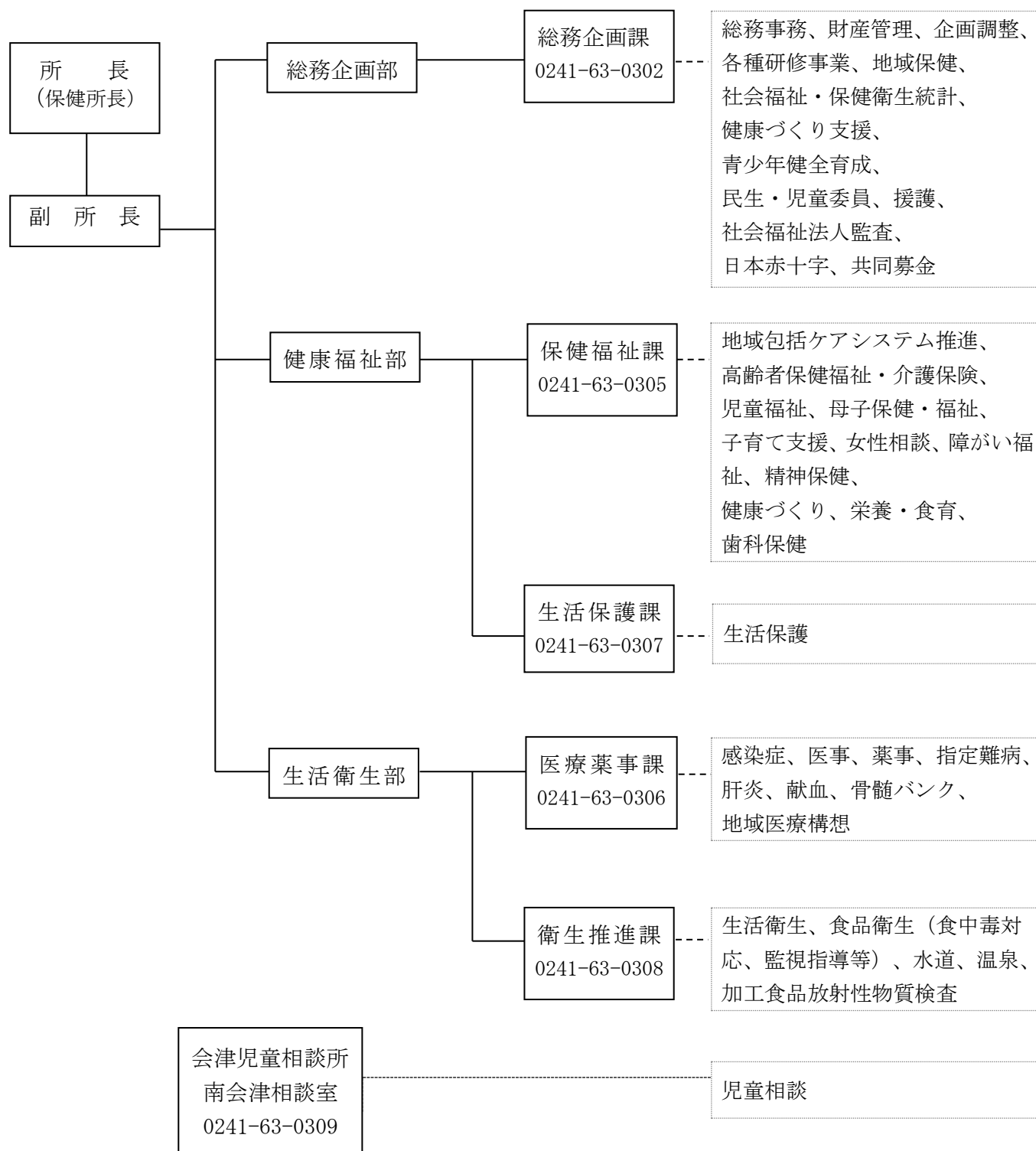
人口は、令和7年4月1日現在21,147人で県全体の約1.22%ですが、65歳以上の老年人口比率は47.0%で県全体（34.1%）を大きく上回っており、山間・豪雪という地理的・自然的条件や産業の集積が十分でないことなどから、過疎化、高齢化が進行しています。

▼ 管内面積及び人口世帯数 (令和7年4月1日現在)

区分	面積 (km ²)	世帯数 (戸)	人口 (人)
南会津管内	2,342	9,122	21,147
下郷町	317	1,829	4,528
檜枝岐村	390	230	473
只見町	748	1,500	3,492
南会津町	887	5,563	12,654

(出典：福島県統計課「福島県の推計人口」)

3 組織（令和7年度）



※ 保健福祉事務所は、地域保健法に基づく保健所を兼ねています。